

	牧師 山本護 奏楽 山本恵美	第一部礼拝	司式 青柳明美	9:30~10:30
	※讃美は二番まで歌います	第二部礼拝	司式 辻りち子	11:00~12:00
前	奏 黙想	讃美歌	352	あめなるよろこび
讃美歌	23 くるあさごとに	献金		
祈禱		讃詠	547	いまささぐるそなえものを
聖書	エレミヤ書 7:11	黙禱		
	マルコによる福音書 11:15~19	主の祈り	564	
讃美歌	280 わが身ののぞみは	頌栄	539	あめつちこそぞりて
説教	『 私たちは祈りの家 』	祝禱		
祈禱		後奏		※信仰告白は当面省略します。

「わたしの名によって呼ばれるこの神殿は、お前たちの目に強盗の巣窟と見えるのか。そのとおり。わたしにもそう見える、と主は言われる(エレヤ 7:11)」。エレミヤは神の言葉をそのまま語ったがために、「祭司と預言者たちと民のすべては彼を捕らえて[あなたは死刑に処せられねばならない](エレヤ 26:8)」と命を狙われた。後代のイエスも神殿のことを「あなたたちは強盗の巣にしてしまった(マルコ 11:17)」と言うと「祭司長や律法学者たちはこれを聞いて、イエスをどのようにして殺そうかと謀った(11:18)」。

信仰の中心である神殿を、「強盗の巣」と非難する神の言葉。神の言葉を「預る」ことは実に危険だ。神殿で「強盗」しているわけでもないだろうが、権威ある強盗たちは神殿を隠れ蓑にしている。イエスが神殿の外周「異邦人の庭」で少しばかり暴れたからといって(マルコ 11:15~16)、両替(献金のため)や鳩売り(贖罪のため)の仕組みが無くなるわけではない。現にこの日、イエスや弟子は終日平然と過ごしていた(11:19)。「強盗(lestes)」とは何か、議論あるところだが、私は「巣(spelaion)」に注目した。強盗にとっては隠れ蓑の「巣」が白日のもとに暴かれることが、何よりもマズイことではないのか。

「イエスは神殿の境内に入り、そこで売り買いしていた人々を追い出し始め、両替人の台や鳩を売る者の腰掛けをひっくり返された(11:15)」。イエスの言動は時に過激だが、実力行使したのはこの場面くらいじゃないか。一般にこんなことをすれば乱暴者として嫌われるものだが、「群衆は皆その教えに打たれていた(11:18)」。預言者イザヤによる(イザヤ 56:7)「わたしの家は、すべての国の人の祈りの家と呼ばれるべきである(マルコ 11:17)」という教えに人々は打たれた。その教えのために、巣に潜む強盗は殺意を抱き(11:18)、その結果イエスは贖罪鳩の代わりに御自分が犠牲となる十字架を引き寄せた。

「すべての祭司は毎日礼拝を献げるために立ち、決して罪を除くことのできない同じ生贄を繰り返して献げる。しかしキリストは罪のために唯一の生贄を献げて、永遠に神の右の座についた(ヘブライ 10:11~12)」。イエスは垂れ幕(神殿の)、つまり御自分の肉を通して、新しい生きた道をわたしたちのために開いてくださった(10:20)。神殿でのひと暴れによって、唯一の生贄となる道を進まれたのだ。

「わたし(神)の家は、すべての国の人の祈りの家(マルコ 11:17)」。これは神殿のことだが、私たちにとっては教会と重ねられよう。しかし建物のことではない。「あなたがたは、自分が神の神殿であり、神の霊が自分たちの内に住んでいることを知らないのか。神の神殿を壊す者がいれば、神はその人を滅ぼされるだろう。神の神殿は聖なるものだから。あなた方はその神殿なのだ(1コリント 3:16~17)」。

キリストの体である「教会／神殿」。私たちが神の神殿であるのは、キリストのまなざしに捉えられ、愛され、十字架で贖われ、それに応える者だからだ。この胸には神の霊が住む。「すべての国の人の祈りの家と呼ばれる(マルコ 11:17)」 私たちには、もはや公も私もなく、あらゆる属性の隔たりもない。

受難の道を進むイエスの神殿での狼藉。これは神殿である私たちの心をざわめかせる。私たちの「巣」が壊されて従うことになるからだ。弟子たちは十字架前夜まで共に歩み、女たちは十字架まで届けた。

聖霊は私たちの間を吹き抜け 私の内に住まわれる そして浄められ 私たちは聖なる神殿となる  
何びとも神殿を傷つけることはできない キリストによって神殿がざわめくことは度々ではあるが

今日から受難節、6週間にわたって受難節は続き、今年は4/4が復活祭です。2/22(月)10:00~11:30  
伝道所主催の甲府聖研(YMCAにて)。牧師の動き:2/22(午後)は刑務所で個人教誨、3/4は集合教誨。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。